

第4回宮城マスター検定3級試験(平成21年5月実施)解答と解説

番号	正解	解説
1	1 伊達政宗	「仙台・青葉まつり」は伊達政宗公没後350年を迎えた昭和60年に、市民の祭りとして復活したものです。まつりでは、すずめ踊りやパレード(時代絵巻巡行)が行われます。 http://www.aoba-matsuri.com/index.html (仙台・青葉まつり協賛会)
2	4 すずめ踊り	「すずめ踊り」は、戦後踊られることが少なくなりましたが、仙台・青葉まつりで『仙台すずめ踊り』として復活し、「すずめ踊り」の原型をとどめながらも、老若男女どなたにも楽しめる踊りとなりました。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
3	3 8月6日から8日まで	毎年8月6日から8日まで行われる仙台七夕まつりでは、本物の竹と和紙で商店街など各所が豪華に飾られます。仙台七夕の笹飾りには、7種類の飾りがつけられます。7種類の飾りとは、折り鶴、巾着、吹き流し、短冊、投網、屑籠、紙衣です。 http://www.sendaitanabata.com/event/index.html (仙台七夕まつり公式サイト)
4	1 みなと祭	鹽竈神社は、創建の年代は詳らかではありませんが、平安時代初期に編纂された「弘仁式」にすでに記載があります。現存する建物は伊達綱村が造営を始め、吉村の時代(1704年頃)に完成しました。国の天然記念物のシオガマザクラも、見所です。 http://www.pref.miyagi.jp/kankou/ (県観光課)
5	2 栗原市花山地域	「花山鉄砲まつり」では、鉄砲組の古式技法にのっとり火縄銃の発砲が行われ、12丁の火縄銃が一斉に銃声を轟かせる様子は迫力満点です。発砲に先立って、御嶽神社から花山中学校まで、鉄砲組を先頭に、稚児行列・子供みこしなどが練り歩き、祭りを盛り上げます。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
6	1 石巻川開き祭り	石巻川開き祭りは、仙台藩主伊達政宗の命を受け、石巻市を流れる北上川を長い年月の末改修し、この地に港を開いた川村孫兵衛重吉に感謝するお祭りです。 http://www51.et.tiki.ne.jp/~kawabiraki/ (石巻川開祭実行委員会)
7	1 齋理幻夜	丸森町では、江戸時代から昭和にかけて七代続いた豪商の蔵と屋敷の寄贈を受け、一般公開しています。豪商の暮らしぶりを物語る豪華な調度品や、商売の道具など様々な品が展示されています。 http://www.marumori.net/index.htm (阿武隈ライン保勝会)
8	2 松島	日本三景「松島」は、年間約300万人の観光客が訪れる観光地です。4箇所の名所は四大観と呼ばれ、それぞれの眺めの印象を表す名称がつけられています。 http://www.matsushima-kanko.com/index.html (松島観光協会)
9	3 仙台城	仙台城(青葉城)の天守台の政宗公騎馬像近くから仙台市街を一望できます。仙台城址内にある、青葉城資料展示館では、大画面シアターで青葉城をCGで再現するほか、伊達家の資料などが展示されています。 http://www.sendaiyo.com/ (仙台市教育委員会)
10	2 片倉景綱	片倉家は、明治まで11代にわたって白石の地を治め続けました。白石城は、明治時代に民間に払い下げられた後、解体されましたが、1995年(平成7年)に三階櫓(天守閣)と大手門が復元されています。 http://www.shiro-f.jp/shiroishijo/ (白石城管理事務所)
11	4 大崎八幡宮	大崎八幡宮は、昭和27年に国宝の指定を受けました。石の間造(権現造)の典型で、桃山建築の傑作です。「慶長拾二年丁未八月十二日造立」の棟札があります。 http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/ (県文化財保護課)
12	3 学問所	有備館は、家臣の子弟を教育するために使用された学問所で、現存する国内最古の学問所といわれています。旧有備館は、廻遊式庭園とともに国の史跡・名勝に指定されています。 http://www.city.osaki.miyagi.jp/ (大崎市)
13	2 石ノ森萬画館	「石ノ森萬画館」は、漫画家の石ノ森章太郎の世界が広がるマンガミュージアムです。仙台と石巻を結ぶJR仙石線には、車体に石ノ森キャラを描いた「マンガッタンライナー」が運行しています。 http://www.man-bow.com/manga/index.html (石ノ森萬画館)
14	4 水沢県	旧水沢県庁舎(水沢県庁記念館)は、明治8年に水沢県が廃止され磐井県となり、県庁所在地が一気に移ったことから、明治9年には登米村第一小学校として使用され、明治23年には登米区裁判所として昭和の代まで使われました。 http://www.toyoma.on.arena.ne.jp/index.html (みやぎの明治村)
15	3 ことりはうす	ことりはうすは野鳥観察の場所となる蔵王野鳥の森にある施設。ジオラマ、鳥類の剥製、昆虫標本などを展示しています。自然教室も開催しているので是非足を運んでみてください。 http://www.i6.ocn.ne.jp/~kotori/ (宮城県蔵王野鳥の森自然観察センター)
16	2 サンクチュアリ	楽しく沼の自然を学べるサンクチュアリセンターは、栗原市若柳の「野鳥館」、栗原市築館の「昆虫館」、登米市迫の「淡水魚館」3つです。 http://www7.ocn.ne.jp/~izunuma/top/topmenu.html (宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター)
17	4 感覚ミュージアム	感覚ミュージアムには、ダイアローグゾーン(身体感覚空間)とモノローグゾーン(瞑想空間)の二つのゾーンがあります。展示の他にも、屋内外で、さまざまなワークショップや講座が開催されています。 http://www.kankaku.org/index.htm (感覚ミュージアム)
18	3 鳴子温泉	下駄手形は、鳴子温泉駅の観光・旅館案内センターで下駄のレンタル付きで100円で購入できます。下駄手形に湯めぐりチケットと杉下駄のついた2,500円の「下駄も鳴子湯めぐりセット」もあります。 http://www.naruko.gr.jp/ (鳴子温泉協会)
19	1 細倉鉱山	栗原市の「細倉鉱山関連遺産」は「有数の金属供給源として近代化に貢献した東北地方の鉱業の歩みを物語る近代化産業遺産群」として、近代化産業遺産群に認定されました。 http://www.kuriharacity.jp/kuriharacity/contents/kanko/learning/minep/mainp01.html (栗原市)
20	3 亀山	大島の北川にある亀山リフトは、浦の浜港から徒歩約3分。山頂からは、360度の大パノラマが楽しめます。天気の良いれば遠く金華山も見ることができます。 http://www.k-macs.ne.jp/~oshimahp/index.htm (気仙沼大島観光協会)
21	1 桜	船岡から大河原までの白石川沿いに一斉に咲き乱れる桜は見応え十分。桜の開花時期には、残雪を頂く蔵王連峰と満開の桜並木が白石川に映り、絶妙な調和を見せます。JR東北本線の、船岡駅と大河原駅の間に沿って見られるため、電車の窓から眺めるのも格別です。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
22	2 轟々峡	「轟々」とは奇岩が連なる様子を表す言葉です。視橋の上下流約1kmにわたって深さ20mにも達する渓谷美が続き、新緑や紅葉、轟々峡清流の音など、四季折々の景観を楽しめます。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
23	2 鹿	島全体が山となっている金華山。海岸は千畳敷など雄大な景観が広がり、島内はブナやモミの原生林に覆われ、野生の猿や鹿が生息しています。最も高いところで標高約450m。毎年10月第一、第二日曜日には鹿の角切りが行われます。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
24	4 宮城県総合運動公園一草蒲田浜海水浴場	宮城県総合運動公園は利府町、一草蒲田浜海水浴場は七ヶ浜町にあります。その他の選択肢は、花山村寒湯番所跡、金成ハリストス正教会は栗原市、七日原高原、遠刈田温泉は蔵王町、東北歴史博物館、多賀城政庁跡は多賀城市です。 http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm (宮城まるごと探訪)
25	4 ひとめぼれ	ひとめぼれは、平成3年にデビュー。平成5年の大冷害でもおいしいお米を実らせ、冷害にも強いことで一躍作付けが増えました。生産量第2位は、ササニシキです。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/ (食材王国)

第4回宮城マスター検定3級試験(平成21年5月実施)解答と解説

番号	正解	解説
26	1 もういっこ	もういっことは、病害抵抗性を持つ宮城県オリジナル母本に、良食味品種「さちのか」をかけあわせてできた新しい品種です。「もういっこ」はおいしいだけでなく、病気に強い性質があるので、減農薬栽培が可能です。 http://www.pref.miyagi.jp/res_center/index.htm (県農業・園芸総合研究所)
27	4 ギンザケ	宮城県は、養殖ギンザケの生産量が全国で第1位です。牡鹿半島以北ではアス式海岸を利用しカキ、ホタテガイ、ワカメ、ホヤ、ギンザケ養殖などが行われ牡鹿半島以南では、主にノリ、カキ養殖が行われています。 http://www.pref.miyagi.jp/suikisei/monosiri.html (県水産業振興課)
28	2 スケトウダラ	宮城県は、タラコの原料となるタラ類の生産量が都道府県別で全国第2位です。タラコ以外にも、かまぼこ類やイカ塩辛などの生産で全国トップクラスです。 http://www.maff.go.jp/www/info/bunrui/bun06.html (農林水産省)
29	2 (A)米、(B)赤みそ	豊臣秀吉の朝鮮出兵の際、日本は兵糧として味噌を持参しました。他藩の味噌は夏に腐ってしまいましたが、仙台藩の味噌は変質せず、他藩にこれを分け与えたことで仙台味噌の名を上げたと言われています。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/ (食材王国みやぎ)
30	2 ずんだ餅	ずんでは、大豆を未成熟な枝豆の状態ですりつぶしたもので、これを餅にからめたのが、ずんだ餅です。ずんだ餅は、宮城の郷土食で、特にお盆のお供え物とされていましたが、現在では1年を通して食べられています。 http://www.foodkingdom-miyagi.jp/ (食材王国みやぎ)
31	1 モウカの星	サメは、ヒシだけが使われているわけではありません。肉はかまぼこなどの加工品に、皮はバッグ等にそれぞれ利用されています。さらに心臓は血抜きをし、「モウカの星」と呼ばれ刺身で食べられます。 http://www.qkamura.or.jp/kesen/qpage05.html (国民休暇村)
32	3 気仙沼	人気上昇中の気仙沼ホルモン。気仙沼では、気仙沼ホルモン店舗の場所が一目でわかる「気仙沼ホルモン・食べ歩きマップ」が作成されています。 http://www.iitoko-miyagi.com/program.html (しいトコ!みやぎ)
33	2 5系統	宮城県には、鳴子こけし、遠刈田こけし、弥治郎こけし、作並こけし、肘折こけしの5系統のこけしがあり、宮城伝統こけしは、昭和56年に国の伝統的工芸品として指定されました。 http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/ (県新産業振興課)
34	3 白石和紙	東北における紙は、平安朝中期に陸奥守(むつのかみ)が朝廷に持参したことが知られています。白石和紙は、丈夫でふくよかなため、染色しハンドバッグ、札入れなどに加工されています。 http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/chusho/dento.htm (県新産業振興課)
35	4 松笠風鈴※	松笠風鈴は、鑄物のざらざらした表面に虫が食いつぶしたような無数の穴を模様にしてるのが特徴です。銚鉄と砂鉄で作る材料の配合などの製法、技法は、江田家代々による父子相伝、門外不出の秘伝になっています。 http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/chusho/dento.htm (県新産業振興課)
36	4 杉	「道の駅・津山」(もくもくランド)は石巻から北へ車で約30分の国道45号沿いにあります。「もくもくハウス」は、豊富な杉材を利用した『杉矢羽模様』の木工芸品ショップです。 http://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/roadstation/miyagi/index.html (東北地方整備局)
37	1 ベロタクシー	ベロタクシーの「ベロ(VELO)」とは、ラテン語で自転車のことです。ベロタクシーは、4月から12月まで運行されています。現在、車両台数は10台。流しのタクシーの他、予約をすることもできます。 http://www.eat-inc.jp/new/new.html (ベロタクシーSENDAI PARTNER)
38	3 白石蔵王駅	白石蔵王駅のある白石市は、宮城県南部にあります。市内には、平成7年に復元された、伊達家の重臣・片倉氏の居城・白石城や小原温泉、鎌先温泉などがあります。 http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/index.html (白石市)
39	1 マリンゲート	「マリンゲート塩釜」は、仙台塩釜港(塩釜港区)の「塩釜港旅客ターミナル」の愛称です。館内には、塩竈や近隣地域の特産品を販売する土産店や、地元の料理が食べられるシーフードレストラン、寿司店等の飲食店があるほか、様々なイベントも行われます。 http://www.shiogama.co.jp/ (みなとオアシス・マリンゲート塩釜)
40	3 宮城ふるさとプラザ	宮城のアンテナショップ「宮城ふるさとプラザ」(愛称は「ココ・みやぎ」)では、笹かまぼこ、宮城米などの販売コーナー、本場の味を楽しめる牛タン飲食コーナーの他、観光・情報コーナーでは宮城の情報が満載です。是非、お立ち寄りください。 http://www.miyagibussan.or.jp/cocomiyagi/index.shtml
41	1 北上川	北上川は、岩手県と宮城県を流れる一級河川です。流路延長249kmは全国第5位、流域面積10,150km ² は、全国で4番目に入ります。北上川では、船下りやイカダ下り体験が楽しめます。 http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/index.html (北上川下流河川事務所)
42	1 野々島	浦戸諸島は、桂島(桂島・石浜)、野々島、寒風沢、朴島の四つの島・五つの地区からなっています。浦戸の名前は松島湾(浦)の門戸に由来していると言われています。 http://www.city.shiogama.miyagi.jp/html/kankou/urato/index.html (塩竈市)
43	3 C	AとBは、東松島市。Cは、岩沼市に関する記述です。この他、東松島市の特色としては、日本最大級の里浜貝塚や奇岩がちな嵯峨溪などがあります。 http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/ (東松島市)
44	3 美里町	美里町は平成18年に、遠田郡内の小牛田町・南郷町2町が新設合併して生まれた町です。町の面積の約70%を豊かな水田や畑が占めています。コメや野菜はもちろん、果樹や施設園芸も盛んです。 http://www.town.misato.miyagi.jp/index.html (美里町)
45	4 ロビー	「メガネの相沢 県民ロビーコンサート」は、毎月第4水曜日に県庁のロビーで実施される30分間のミニコンサートです。 http://www.pref.miyagi.jp/syoubun/bunkashinko/lobbyconcert.htm (県消費生活・文化課)
46	3 3年ごと	仙台国際音楽コンクールは、3年毎に開催されます。次回、第4回のコンクールは来年5月から実施されます。 http://www.simc.jp/index_j.html (仙台国際音楽コンクール)
47	2 岩隈久志	岩隈投手は、先発投手陣の一人として大活躍しました。宮城県在住の岩隈投手の活躍が、宮城県民に大きな喜びと感動を与えたことから、その功績により、村井知事から県民栄誉賞が授与されました。 http://www.pref.miyagi.jp/kohou/streaming/news/h21/090409.htm (県広報課)
48	1 東北大学	魯迅は、約1年半仙台医学専門学校(東北大学医学部)で学びました。片平キャンパスには、魯迅が学んだ講義室「魯迅の階段教室」が現在も残されています。(歴史的建造物のため、原則非公開です。) http://www.tohoku.ac.jp/japanese/index.htm (東北大学)
49	1 重力ピエロ	「重力ピエロ」は、宮城県が原作の舞台ということもあり、県内でロケが行われ、東北大学や壱弐番横丁のほか、宮城県美術館など、県の施設でも撮影がおこなわれました。本県出身の鈴木京香さんも出演しています。 http://www.sendaimiyagi-fc.jp/ (せんだい・宮城フィルムコミッション)
50	4 おくのほそ道	松尾芭蕉は、おくのほそ道の中で、仙台から多賀城、塩竈、石巻を訪れました。おくのほそ道には、平泉に行こうとしたところ道をあやまって、石巻という港に出た、と書かれています。JR石巻駅近くには「芭蕉一宿の地」の碑が建っています。

※第35問について

松笠風鈴の生産者は、登米市でも一部生産活動を行っています。現在、栃木県に転居し、おもに栃木県で生産をしていることから、すべての解答を正解として取り扱うこととしました。